

平成 30 年度自然と共生するスマートエコアイランド種子島シンポジウム
～ 宇宙の島・種子島から持続可能な地域への挑戦 ～

1. 趣旨

種子島では、平成 26 年度から大学や企業等と行政・地域が連携し、社会的な課題解決と先端的な研究成果を結び付け、持続的な社会モデルを構築しようとする取り組みが行われています。さまざまな産官学連携はエネルギーや健康医療、農業を中心に様々な分野へと研究が広まっており、次世代への育成にも注力しています。

本シンポジウムを通じて、種子島をフィールドとして取り組まれている研究活動等を報告し、次世代につながるべき種子島の未来ビジョンについて共有するとともに、相互の関わりによる共創と協働の意識を深めていきます。

2. 日時:平成 31 年 3 月 9 日(土) 13 時 00 分 (開場 12 時 30 分)

3. 場所:鹿児島県西之表市西之表 7600 番地 西之表市民会館 大ホール

4. プログラム

13:00 開会

13:00 開会の挨拶 西之表市長 八板俊輔

【第1部】基調講演・研究事例講演

13:05 基調講演

・「未来社会における地域と大学の協創」

東京大学大学院工学系研究科 研究科長/総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座
代表 大久保 達也 (15 分)

・「超小型衛星による新しい宇宙開発利用への挑戦」

東京大学大学院 工学系研究科 航空宇宙工学専攻 教授 中須賀 真一 (55 分)

・「ロケットと種子島のこれから」 JAXA 鹿児島宇宙センター 所長 藤田 猛 (30 分)

14:45 休憩

14:55 研究活動報告

・「産官学連携による西之表市民の健康増進、認知機能改善に向けた取り組み

～3 つの生活介入により参加された市民の皆さんはどのように変わったか～」(30 分)

筑波大学大学院 グローバル教育院 教授 矢田 幸博

・「地域における健康管理にむけて～特定健診に関する受診行動の分析～」

東京大学 総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座 特任助教 下野 僚子(20分)

【第2部】高校生等の活動発表

15:45 「にしのおもて未来ワークショップ報告と今後の展開」

千葉大学大学院社会科学研究院 教授 倉阪 秀史(25分)

16:10 種子島高校活動発表 「私たちが考える種子島の未来～持続可能な社会をめざして～」

種子島高校 2年1組(25分)

16:35 総括・質疑

16:55 閉会の挨拶 西之表市副市長 中野哲男

17:00 閉会

5. その他

①パネル展示案:

「(仮)スーパー安納いもプロジェクト」 京都大学大学院 情報学研究科 教授 加納 学

「(仮)バイオディーゼル燃料社会実装に向けて」 東北大学 大学院工学研究科 教授 北川 尚美

「製糖工場の未利用熱蓄熱輸送システム」 早稲田大学理工学術院 教授 中垣 隆雄

「(仮)バイオマスエネルギーで地域づくり」

東京大学 総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座 准教授 菊池 康紀

「(仮)熱中症アラーム」 京都大学 大学院情報学研究科 助教 藤原 幸一

「持続可能な地域経済づくりを目指して」

神戸大学大学院 海事科学研究科 講師 尾下 優子

②展示物案

JAXA50周年記念ポスター、人工衛星模型等

6. 主催 西之表市

後援：鹿児島県、中種子町、南種子町、種子島地域産業推進協議会

東京大学総括プロジェクト機構「プラチナ社会」総括寄付講座、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、プラチナ構想ネットワーク、東京大学サステナビリティ学連携研究機構、公益社団法人化学工学会

7. 問い合わせ 西之表市役所 経済観光課 商工政策係 担当 横山・久留

TEL 0997-22-1111(内線271) e-mail: shoukou@city.nishinoomote.lg.jp